

公益社団法人 精密工学会 北海道支部

平成 28 年度 (第 57 期) 総 会 資 料

平成 28 年 8 月 27 日 (土)

於： 旭川市大雪クリスタルホール (旭川市)

第 57 期支部総会開催にあたって

支部長 山田 誠 (函館工業高等専門学校)

会員の皆様には、ご多忙の中、第 57 期支部総会にご出席いただき深く御礼申し上げます。また学会理事の柴田先生には、遠路ご参加頂き感謝申し上げます。

さて、支部活動の主役は、教育機関会員・学生会員・企業会員の三者であります。このため学術講演会においては、教育機関と学生との研究交流の場だけでなく、企業と学生、企業と教育機関、また学生会員相互が交流できる場となり、正会員のみならず学生にも企業の方々にも精密工学会入会の恩恵を感じてもらえるよう、支部講演会前日の企業見学会、全発表のポスタセッション化、CAD/CG モデリングコンテスト、および企業紹介のためのランチョンセミナーを今年度も実施いたしました。旭川高専を中心とする実行委員会の皆様方には、本学術講演会の趣旨をご理解いただき、完璧な準備と運営をいただき感謝しております。

講演会以外では、一般的な講演会の協賛・共催活動に加え、主に企業を対象とした有料講習会と支部学術講演会論文集のデジタル・アーカイブ化を推進しております。本支部講演会での優秀プレゼンテーション賞受賞者を候補とした全国大会参加への参加費補助、および、支部学生奨励賞の贈賞事業も継続して行っております。2018 年秋季に北海道で予定されております全国大会の準備も引き続き実施していく予定です。

これらの支部による企画・活動については、今後も皆様のご意見を取り入れ、より良いものに改善してゆく必要があります。本総会は、当支部活動の中心メンバーである皆様にご参集いただける、年に一度の貴重な場となりますので、どうかご意見・ご助言・ご提案を積極的に頂けると幸いです。

内 容

1. 支部会員数	2
2. 支部役職	2
支部幹事会／支部商議員会／支部選出委員	
3. 支部会計報告	4
第 56 期収支決算概要／第 57 期収支予算概要	
4. 支部活動報告	5
第 56・57 期 会議、講演会、表彰事業、その他	
5. 参考資料	9
全国大会記録／支部講演会記録／歴代支部長	
6. その他	11
2018 年秋季全国大会について	

## 1. 支部会員数

会員数：143名（正会員：101名，学生会員：42名）

	2012/1	2013/7	2014/1	2015/1	2016/1
総会員数	165	160	167	152	143
正会員*	107	110	109	101	101
学生会員(web級)	58(48)	50(41)	58(49)	51(46)	42(38)

支部所属名誉会員（6名） 五十嵐 悟，池田 正幸，北川 武揚，  
齋藤 勝政，勇田 敏夫，棟 徹夫（敬称略）

支部所属フェロー（3名） 嘉数 侑昇，岸浪 建史，田牧 純一（敬称略）

\* フェロー，名誉会員を含む

## 2. 支部役職

### 2.1 支部幹事会

	第56期（2015/2-2016/1）	第57期（2016/2-2017/1）
支部長	菊地 慶仁（北海学園大） （学生奨励賞審査委員長）	山田 誠（函館高専） （学生奨励賞審査委員長）
副支部長	山田 誠（函館高専） （技術賞・支部活性化貢献賞審査委員長）	渡辺 美知子（北見工大） （技術賞・支部活性化貢献賞審査委員長）
庶務幹事	高氏 秀則（北海学園大）	伊達 宏昭（北大）
会計幹事	本田 匠（釧路高専） （情報化推進・Web副担当）	三谷 篤史（札幌市立大） （情報化推進・Web副担当）
幹事	小田 尚樹（千歳科技大） （支部講演会担当）	佐竹 利文（旭川高専） （支部講演会担当）
幹事	川上 敬（北海道科学大） （情報化推進・Web担当）	田中 文基（北大） （情報化推進・Web担当）
幹事	久保 明彦（北見工大） （BP賞審査委員長）	寺本 孝司（室蘭工大） （BP賞審査委員長）
幹事	後藤 孝行（旭川高専） （CAD/CGコンテスト審査委員長）	鈴木 育男（北見工大） （CAD/CGコンテスト審査委員長）
監事	古川 正志（北海道情報大）	小野里 雅彦（北大）
監事	吉村 斎（苫小牧高専）	菊地 慶仁（北海学園大）

## 2.2 商議員会

氏名	所属	第56期	第57期
石田 崇	株式会社テクノフェイス	○	○
奥野 拓	公立ほこだて未来大学	○	○
小田 尚樹	千歳科学技術大学	○	○
小野里 雅彦	北海道大学	○	○
金井 理	北海道大学	○	○
川上 敬	北海道科学大学	○	○
菊地 慶仁	北海学園大学	○	○
後藤 智徳	株式会社ミツトヨ		○
久保 明彦	北見工業大学	○	
後藤 孝行	旭川工業高等専門学校	○	
近藤 司	函館工業高等専門学校	○	○
佐竹 利文	旭川工業高等専門学校		○
鈴木 育男	北見工業大学	○	○
高氏 秀則	北海学園大学	○	○
多田 達実	北海道立総合研究機構	○	
伊達 宏昭	北海道大学		○
田中 文基	北海道大学	○	○
寺本 孝司	室蘭工業大学		○
古川 正志	北海道情報大学	○	
本田 匠	釧路工業高等専門学校	○	○
松尾 祥和	函館工業高等専門学校		○
三谷 篤史	札幌市立大学	○	○
三井 聡	旭川工業高等専門学校	○	
宿村 孝博	株式会社日本製鋼所室蘭製作所	○	○
安田 星季	北海道立総合研究機構		○
山田 誠	函館工業高等専門学校	○	○
吉村 斎	苫小牧工業高等専門学校	○	○
渡辺 美知子	北見工業大学		○
		21名	23名*

\* 第57期は2018年度全国大会準備のため、例年より商議員数を若干名の増としている。

## 2.3 支部選出委員

理事（1名）：	小野里 雅彦（北海道大学）	2016年度
代議員（3名）：	伊達 宏昭（北海道大学）	2016年度
	寺本 孝司（室蘭工業大学）	2016年度
	三谷 篤史（札幌市立大学）	2016年度
広報委員	三谷 篤史（札幌市立大学）	2015.4 - 2017.3（任期2年）
校閲委員会委員	寺本 孝司（室蘭工業大学）	2015.4 - 2018.3（任期3年）
編集委員	鈴木 育男（北見工業大学）	2016年度

### 3. 支部会計報告

#### 3.1 2015 年度（第 56 期 2015/2 - 2016/1）収支決算（概要）

収 入		支 出	
支部活動費（本部より）	613,000	学術講演会事業支出	703,454
学術講演会事業収入	722,000	学生派遣事業費	350,000
雑収入	226	旅費・交通費	165,070
		表彰費	149,131
		その他支出	135,166
		本部一般会計に預け入れ	100,000
当期収入合計 (A)	1,335,226	当期支出合計 (C)	1,602,821
前期繰越収支差額	881,403	当期収支差額 (A-C)	▲267,595
収入合計	2,216,629	次期繰越収支差額	613,808*

\* その他、本部会計預け入れ金の総額が 2016/1/31 現在で 2,400,000 円

#### 3.2 2016 年度（第 57 期 2016/2 - 2017/1）収支予算（概要）

収 入		支 出	
支部活動費（本部より）	649,000	学術講演会事業支出	1010,000
学術講演会事業収入	850,000	学生派遣事業費	300,000
補助金等収入	0	旅費・交通費	200,000
雑収入	1,000	表彰費	130,000
		その他支出	291,708
		本部一般会計に預け入れ	100,000
当期収入合計 (A)	1,500,000	当期支出合計 (C)	2,031,708
前期繰越収支差額	613,808	当期収支差額 (A-C)	▲531,708
収入合計	2,113,808	次期繰越収支差額	82,100

補足：学会提出の予算書においては「学術講演会事業支出」という区分で明示的に予算計上されておらず、ここでは学術講演会での支出と想定されるものを合計して計上している。また会計上、剰余金（繰越金）の圧縮が求められているため、単年度では約 53 万円の赤字の収支計画が策定されている。

## 4. 支部活動報告

### 4.1 第 56 期（2015/2 - 2016/1）支部活動報告

#### 会議

- 年次総会：2015 年 8 月 29 日（千歳科学技術大学） 事業報告・事業計画
- 商議員会（3 回）
  1. 2015 年 2 月 27 日（札幌市立大学 サテライトキャンパス） 役員選出，事業計画
  2. 2015 年 8 月 29 日（千歳科学技術大学） 各賞の審議・決定
  3. 2015 年 11 月 14 日（札幌市立大学 サテライトキャンパス） 第 57 期事業計画
- 幹事会（2 回）
  1. 2015 年 8 月 5 日（千歳科学技術大学） 支部講演会打ち合わせ
  2. 2015 年 10 月 26 日（Web 会議） 次年度事業計画，商議員選挙の準備

#### 講演会・シンポジウム等

- 2015 年度支部学術講演会：2015 年 8 月 29 日（千歳科学技術大学），参加者 105 名（昨年度から▲2）
  - 講演件数：53 件（全ポスター形式，昨年度から△2），CAD/CG コンテスト：9 件（▲5）
  - 特別講演会：
    - 講師：川瀬 正明 氏（千歳科学技術大学 学長）
    - 題目：『最近の通信事情と光ファイバ通信』
  - 懇親会：ビア・ワークス・ちとせ（千歳市），出席者 70 名（▲2）
  - ランチョンセミナー：4 社（株式会社 A I S 北海道，株式会社 ミットヨ，株式会社 ダイナックス，フォトリックサイエンステクノロジー株式会社）
- 施設見学会：2015 年 8 月 28 日，(株)ダイナックス 苫小牧工場，J ファーム 苫小牧(株)（参加者 26 名）
- 共催・協賛事業（10 件：共催 1 件，協賛 7 件，後援 2 件）

	種別	名称	会期	会場	参加者数
1	協賛	産学官 CIM・GIS 特別セミナー	2015/03/02	北海道大学学術交流会館 第3会議室	28
2	協賛	第14回複雑系マイクロシンポジウム	2015/03/02	北海道科学大学	45
3	共催	技術講演会：『半導体産業における画像応用検査・計測技術』，宮本 敦氏（㈱日立製作所）	2015/06/17	北海道大学大学院情報科学研究科 5階会議室	40
4	協賛	大規模環境の3次元計測と認識・モデル化技術講演会	2015/07/27-28	北海道大学工学部 フロントティア応用科学研究棟 鈴木章ホール	77
5	協賛	ロボット競技会（WRO 札幌大会 2015）	2015/08/16	札幌市立大学 COC キャンパス	90
6	協賛	第15回ロボット・トライアスロン	2015/09/13	北海道大学工学部 フロントティア応用科学研究棟	90
7	協賛	技術講演会：『人助けの技術創造』，積山 彰氏（株式会社アールテクス）	2015/09/25	札幌市立大学 サテライトキャンパス	8

8	後援	北海道 GISGPS 研究会特別セミナー	2015/11/13	北海道大学工学部 フロ ンティア応用科学研究 棟 レクチャーホール	55
9	協賛	技術講演会：『高速な粒子法シミュレーションの鋳造 方案設計への適用』, 徳永 仁史氏 (産業技術総合研究 所)	2015/11/27	北海道大学大学院情報 科学研究科	26
10	後援	ものづくり技術セミナー「ものづくりのための最新ロ ボットの活用法」	2016/01/13	京王プラザホテル札幌	80

## 表彰事業

### • 支部活性化貢献賞 (2名)

氏名	所属
堀内 敏行	東京電機大学工学部 機械工学科 先端機械コース
荒井 誠	公益財団法人釧路根室圏産業技術振興センター

### • 優秀プレゼンテーション賞 (7名)

氏名	所属	講演題目
角 太樹	北海道大学	デブスカメラを用いた TLS 点群内未計測領域の点群補完手法の開発
玉川 智之	大阪電気通信大学	逐次3点法による大型曲面形状測定機の開発 (第1報 零点誤差の補正方法の原理)
高村 琳平	千歳科学技術大学	Kinect を用いた就寝者モニタリングに関する基礎的検討
池田 季生	苫小牧工業高等専門学校	人工心臓ハウジング内部の可視化及び血栓の発生評価
奥野 洋朗	北海道大学	コンクリート構造物点検のためのデブスカメラベースのマーカ認識手法
荒木 毅	苫小牧工業高等専門学校	サポートベクターマシンを用いたいびき音/非いびき音の識別
吉村 玲二	北海道大学	道路面と道路周辺物体を用いた市街地 SfM メッシュと MMS 点群のスケール・位置合せ

### • 技術賞 (2件)

氏名 (所属)	技術名
小畑 龍夫 (工北サーモ), 芝 幹雄 (シフト)	無線通信温度制御装置の開発
青野 文朗, 高佐 成樹, 須藤 英一, 宿村 孝博, 今村 祐輔 (日本製鋼所室蘭製作所)	旋削中割り加工による長尺大径の止まり穴加工方法確立

### • CAD/CG モデリングコンテスト表彰 (5件)

賞	氏名	所属	作品名	部門
最優秀賞	渡辺 和来	苫小牧工業高等専門学校	腕時計 (機械時計)	アニメーション
優秀賞	渡邊 健一郎	函館工業高等専門学校	減速機	アニメーション
優秀賞	白岩 良介	苫小牧工業高等専門学校	卓上ロボットアーム	アニメーション
優秀賞	小笠原 広大	旭川工業高等専門学校	オリジナルリンク機構 (セイロンドライブ)	メカニカル
優秀賞	南岡 和弥	苫小牧工業高等専門学校	YAMAZEN DESK FAN (YDS-J142)	リアリティ

- **学生奨励賞（13名）**

道内で正会員2名以上在籍の学科等から学業優秀学生を表彰。会員資格は問わない。

氏名	所属
島倉 渉	北見工業大学 機械工学科専攻
岩見 俊幸	北海道大学 情報科学研究科システム情報科学専攻
玉家 武博	北海道大学 工学部 情報エレクトロニクス学科
甲地 司忠	北海道情報大学 経営情報学部 システム情報学科
上山 凌	北海学園大学 工学部 電子情報工学科
阿部 翔太	函館工業高等専門学校 機械工学科
麻野 将平	苫小牧工業高等専門学校 電子・生産システム工学専攻
本間 裕章	室蘭工業大学 工学部 機械航空創造系学科
大郷 友海	札幌市立大学 デザイン学部 デザイン学科
橋本 光太郎	旭川工業高等専門学校 生産システム工学専攻
泉 仁斗	北海道科学大学 工学研究科 情報工学専攻
吉田 健太	釧路工業高等専門学校 電気工学科
片山 斗史哉	千歳科学技術大学 総合光科学部 光システム学科

## その他

- **春季大会への学生派遣支援事業（7名）**

2015年度支部学術講演会において優秀プレゼンテーション賞を受賞した7名に春季大会（東京理科大学 野田キャンパス、2016年3月開催）への参加の旅費支援を行った。

## 4.2 第57期（2016/2 - 2017/1） 支部活動計画ならびに中間報告

### 会議

- **年次総会（第57期）**：2016年8月27日（旭川市大雪クリスタルホール） 事業報告・事業計画他

- **商議員会（3回）**

1. 2016年2月22日（札幌市立大学 サテライトキャンパス） 役員選出，事業計画の承認
2. 2016年8月27日（旭川市大雪クリスタルホール） 各賞の審議・決定
3. 2016年11月（予定） 第58期事業計画等

- **幹事会（3回）**

1. 2016年6月4日（Feeeal旭川） 支部講演会準備，会場下見
2. 2016年8月8日（Web会議） 支部講演会準備
3. 2016年10月（予定） 次年度事業計画，商議員選挙準備

## 講演会・シンポジウム等

- 2016年度支部学術講演会：2016年8月27日（旭川市大雪クリスタルホール）
  - 講演件数：48件（昨年より▲6，うち技術賞4件（△2）），CAD/CGコンテスト：11件（△2）
  - 特別講演会：講師：上野 砂由紀氏（上野ファーム），題目：『夢が咲く庭』
  - 懇親会：銀座ライオン旭川店（旭川市）
  - ランチョンセミナー：4社（株式会社エイ・ダブリュ・ソフトウェア，M-SOLUTIONS株式会社，株式会社AIS北海道，株式会社エフ・イー）
- 施設見学会：2016年8月26日 株式会社 本田技術研究所 鷹栖ブルービンググラウンド
- 共催・協賛事業（開催済み5件，予定2件）

	種別	名称	会期	会場	参加者数
1	協賛	第48回計測自動制御学会北海道支部学術講演会	2016/2/29-3/1	北海道大学工学部	70
2	協賛	第15回複雑系マイクロシンポジウム	2016/3/5	小樽商科大学 札幌サテライト	52
3	共催	講演会：『原子力災害対応・廃炉のためのロボット技術』，川端邦明氏（日本原子力研究開発機構）	2016/4/13	北海道大学 情報科学研究科棟	46
4	協賛	講演会：大規模環境の3次元計測と認識・モデル化技術 集中講演会	2016/8/1-2	北広島クラッセ ホテル	55
5	協賛	ロボット競技会（WRO札幌大会2016），北海道ロボット教育推進協議会	2016/8/21	札幌市立大学 COCキャンパス	
6	協賛 予定	講演会：『車の周囲を見せる技術・見る技術』下村倫子氏（日産自動車総合研究所モビリティ・サービス研究所），『類似性に基づく生産設備の異常検知・風速予測・弾丸の異同識別の研究』，前田俊二氏（広島工業大学）	2016/9/7	北海道大学 情報科学研究科棟	
7	協賛 予定	第16回ロボット・トライアスロン	2016/9/25	北海道科学大学	

## 表彰事業

- 学生奨励賞（16名）

氏名	所属
森 拓也	北海道大学 大学院情報科学研究科 システム情報科学専攻
高田 圭	北海道大学 大学院情報科学研究科 情報理工学専攻
櫻井 仁貴	北見工業大学 大学院工学研究科 機械工学専攻
山田 隼生	北見工業大学 大学院工学研究科 情報システム工学専攻
武田 涼大	室蘭工業大学 工学部 機械航空創造系学科
田中 圭	公立はこだて未来大学 大学院システム情報科学研究科 情報アーキテクチャ領域
浦本 昂志	札幌市立大学 デザイン学部 製品デザインコース
山崎 美奈	千歳科学技術大学 光科学研究科 光科学専攻
古木 翔大	北海道科学大学 大学院工学研究科 情報工学専攻
小柳 孝明	北海道科学大学 大学院工学研究科 情報工学専攻



中村 一希	北海道情報大学 経営情報学部 システム情報学科
熊谷 祐太	北海学園大学 工学部 電子情報工学科
坂本 盛敬	旭川工業高等専門学校 生産システム専攻
中島 静也	函館工業高等専門学校 機械工学科
平松 峻	苫小牧工業高等専門学校 専攻科 電子・生産システム工学専攻
三上 陸	釧路工業高等専門学校 電気工学科

## 5. 参考資料

### 5.1 全国大会開催記録

年度	開催地	月日	実行委員長	講演件数
1964	北海道大学	10月1日(木)-2日(金)	星光一	80
1970	ホテル万世閣(洞爺湖)	10月6日(火)-8日(木)	星光一	225
1980	北海道大学	9月28日(日)-30日(火)	佐藤 敏一	316
1990	北海道大学	9月27日(木)-30日(日)	斎藤 勝政	637
1998	北海道大学	9月22日(火)-29日(金)	五十嵐 悟	606
2007	旭川市市民ホール他	9月12日(水)-14日(金)	古川 正志	499
2018	函館アリーナ他 (予定)			

### 5.2 支部講演会開催記録 (2000～)

年度	開催校	月日	実行委員長	講演件数
2000	旭川高専	9月9日(土)	古川 正志	57
2001	釧路高専	9月1日(土)	荒井 誠	51
2002	札幌学院大学	8月31日(土)	皆川 雅章	41
2003	室蘭工業大学	9月6日(土)	横内 弘宇	50
2004	函館高専	9月4日(土)	浜 克己	60
2005	北見工業大学	9月3日(土)	二俣 正美	53
2006	北海学園大学	9月2日(土)	深谷 健一	46
2007	苫小牧高専	8月25日(土)	中津 正志	42
2008	旭川高専	9月6日(土)	今野 廣	55
2009	釧路高専	9月5日(土)・6日(日)	荒井 誠	44
2010	北海道工業大学	9月4日(土)	木下 正博	43
2011	公立はこだて未来大学	9月3日(土)	奥野 拓	46
2012	室蘭工業大学	9月1日(土)	寺本 孝司	52
2013	北見工業大学	8月31日(土)	田牧 純一	63
2014	札幌市立大学	8月30日(土)	城間 祥之	51
2015	千歳科学技術大学	8月29日(土)	小田 尚樹	53
2016	旭川高専	8月27日(土)	佐竹 利文	48

### 5.3 歴代支部長

期	西 暦	支部長名	期	西 暦	支部長名
1-10	1960-1969	星 光一	11-16	1970-1975	佐藤 敏一
17-18	1976-1977	沖野 教郎	19-20	1978-1979	斎藤 勝政
21	1980	三浦 良一	22-23	1981-1982	菊地 千之
24-25	1983-1984	棟 徹夫	26-27	1985-1986	佐藤 寿夫
28-29	1987-1988	斎藤 勝政	30-31	1989-1990	大津 保雄
32-33	1991-1992	北川 武揚	34	1993	勇田 敏夫
35	1994	池田 正幸	36	1995	西田 公至
37	1996	嘉数 侑昇	38	1997	岸浪 建史
39	1998	野村 英雄	40	1999	五十嵐 悟
41	2000	二俣 正美	42	2001	井上 一郎
43	2002	岡田 亜紀良	44	2003	田頭 孝介
45	2004	三田村 好矩	46	2005	田牧 純一
47	2006	深谷 健一	48	2007	古川 正志
49	2008	金子 俊一	50-51	2009-2010	荒井 誠
52-53	2011-2012	小野里 雅彦	54	2013	金井 理
55	2014	吉村 斎	56	2015	菊地 慶仁
57	2016	山田 誠			

## 6. その他

### 2018年度精密工学会全国大会について

北海道支部担当の次期秋季全国大会は、本部計画によると2018年に予定されている。その開催候補地として、支部商議員会において、「函館地区」を推す提案が出され、北海道での2018年秋季大会の開催地の選定については、2014年度から全国大会調査タスクフォースを組織し調査を進めてきた。その調査結果として次のように、商議員会へ答申された。

- 1) 北海道における開催地は、これまでほとんどが札幌市（北海道大学）であり、それ以外には旭川、洞爺湖がそれぞれ一度あるのみである。学会員の参加意欲を高める上でも札幌以外の開催が望ましい。
- 2) 道内において、会議施設の確保、交通の利便性、宿泊施設の収容力、地元支部会員の協力態勢、開催地の観光的魅力などを考えると、函館市が候補として挙げられる。北海道新幹線の開業により、関東・東北地区からのアクセス性も向上する。
- 3) 函館市を開催地としたときに、会場としては、A. 函館高専、B. 函館大学、C. 函館アリーナ／市民会館、の3ヶ所が考えられ、それぞれに長短所がある。施設の新しさ・快適性、会場へのアクセス性、昼食場所等を考えると函館アリーナ／市民会館、が最も適合していると考えられる。  
※アリーナを使用することで、ここを使用したコンサート等と重ならずに済み、ホテルの確保が易くなる。
- 4) 函館アリーナ／市民会館の視察を行った。従来形式のセッションでの運用では講演室が不足する可能性がある。これは、全体あるいは一部にポスターセッションを導入するなどで解決を図ることが必要である。

この答申を受け、開催日に関して、函館市観光部および旅行会社等からの情報（1000名以上の宿泊が可能となる期間に関して）を基に、2018年9月5日（水）～7日（金）の開催を希望し、現段階では、函館アリーナ全館を仮予約している状況である。

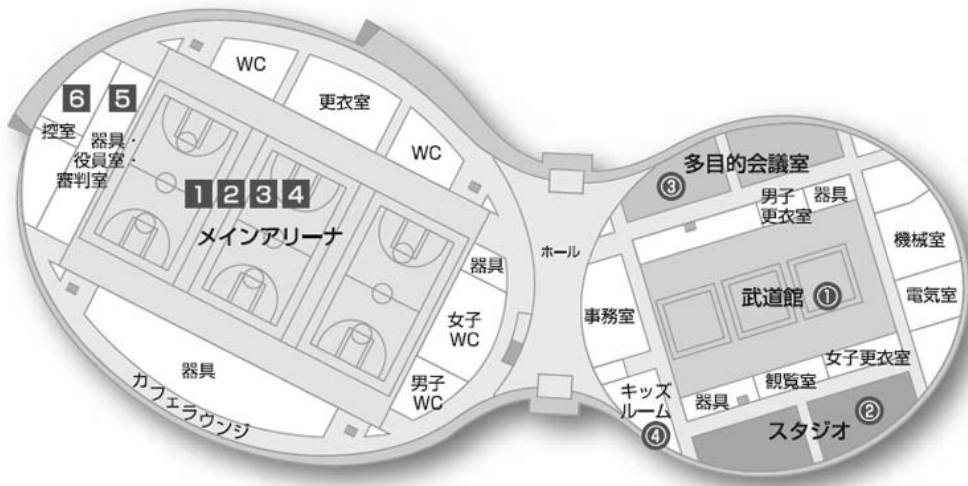
---

#### ※函館市観光部からの助言

市内のホテル等の部屋数は約8,000室あるがシングルだけだと、主なホテルの合計で1,600室程度である。

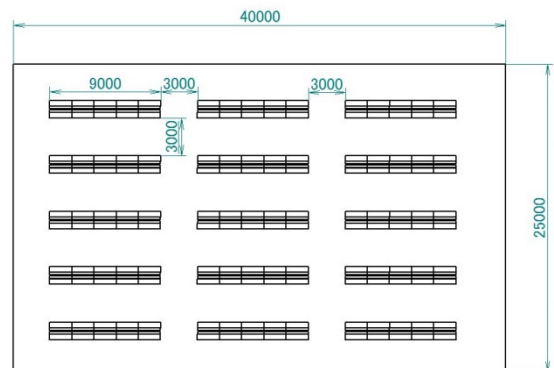
日程の件で、市役所に出入りする旅行会社に聞いてみたのですがお見込みのとおり、9/19-21および9/26-28は連休も絡めて旅行する人もいることが予想されるため日程を選ぶなら、9/5-7にした方が良い。また、当市でも激増している海外からのインバウンドの観光客については祝日に関係なく旅行するので、9/5-7の日程であっても宿泊手配を旅行会社に早めに委託し、他社の押さえている部屋も確保に動くことが必要である。

---



1. メインアリーナ，サブアリーナ(40m×25m)は「体育館」であり，分割使用には向いていない。  
→ポスター展示等の利用に向いている。
2. 武道場は3分割して講演室として使用可能（3室）
3. スタジオ2室はそれぞれ2分割して講演室として使用可能（4室）
4. 多目的室2室もそれぞれ2分割して講演室として使用可能（4室）
5. 控室2室はVIP 等対応，小会議に使用可能
6. 役員室・審判室は事務局・小会議等で使用可能

(実施案) 通常講演会場：1 1室，  
 ポスター発表：サブアリーナ  
 特別講演等：メインアリーナ  
 (スクリーン，プロジェクタの設備あり)



サブアリーナでのポスター配置例

日	月	火	水	木	金	土
26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝	30 友引	31 先負	1 仏滅 防災の日
2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅	8 大安
9 赤口	10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝
16 友引	17 先負 敬老の日	18 仏滅	19 大安	20 赤口	21 先勝	22 友引
23 先負 秋分の日	24 仏滅 振替休日	25 大安	26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負

仮予約

